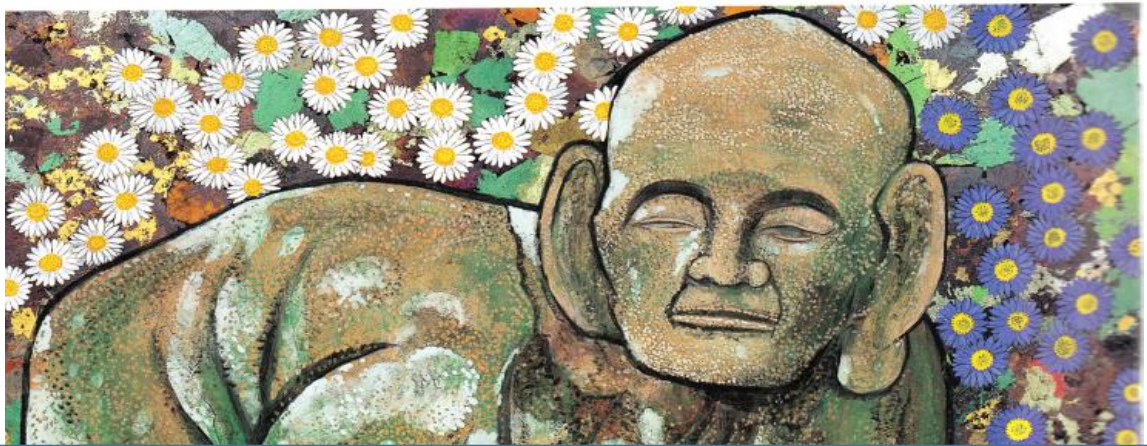


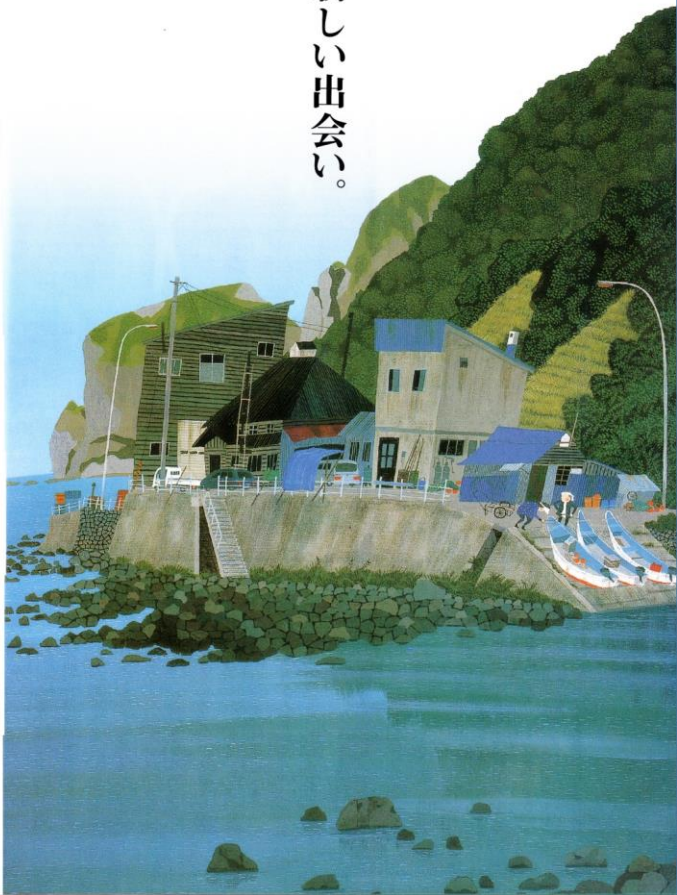
# 文藝春秋

大正十一年一月二十三日第三種郵便物認可  
平成十四年九月一日発行(毎月一日発行)  
第八十巻第十一号

芥川賞発表受賞作全文掲載 九月特別号  
道路公団「潰せ」「潰すな」大論戦 猪瀬直樹VS亀井静香



新しい出会い。



どこまでも透明な海。漁に出る夫のかたわらで船の支度を手伝う老婆の姿。旅先では、探していたものに会ったかのように心に響く光景があります。

あっとい間に世界へ広まったインターネット。いまやネット上には膨大な数の情報があり、この中から欲しいものを探し出すのは大変な作業です。そこで通常は、情報の仲介者としての検索サイトを利用します。この方法はとても便利ですが、利用が集中するとながりにくかったり、検索範囲に限りがあったり。また、たつたいま発信された情報まではカバーできません。こうした仲介をいれずに、インターネットの利用者同士が直接情報のやりとりをする方法もあつていいのではないのでしょうか。NTT研究所が世界に先駆けて提唱した「SIONet」では、個人があらかじめ自分の端末に登録した内容を手がかりとして、欲しい情報が吸い寄せられるように集まてきます。例えば「年齢四十五歳、趣味はジャズ、近々札幌へ出張予定」と書き込むと、札幌のジャズ喫茶案内が自然に届いたり、同好サークルから誘いがきたり。何よりも安心なのは、登録内容が自分の端末から外へ漏れないこと。また登録を消せば以後情報にアクセスできなくなります。網をはっている所に魚がかかるような具合に、合致する情報だけが集まり、発信者と直接つながるのです。この新しい「探索と発見の仕組み」を今後どう活用していくか。可能性は無量大。一人一人の「私」が主役になる、個人に優しいインターネット技術です。

## 「SIONet」の利用イメージ例



「SIONet」は、個人が端末に登録した内容で探索と発見ができる意味情報ネットワーク。例えば満員電車の中で、次の駅で降りる人が「疲れている人に席を譲りたい」と思えば、手持ちのPDAに登録するだけで、あらかじめ「荷物が多くてベトベトです」と登録していた女性の携帯端末に着信するなど、今後の活用次第で、暮らしの中の小さなコミュニケーションにも役立ちます。

SIONet: Semantic Information-Oriented Network

船 原田憲法  
コンピュータによる画像処理をしています。

NTT

プロードバンドで、未知の自由へ

